

# 地域の歴史で作る「ふるさと教育」講座

主催 鳥取県教育センター・鳥取県埋蔵文化財センター

「ふるさとキャリア教育」は、「鳥取県の『教育に関する大綱』」にその重要性が謳われており、当県の教育方針の柱のひとつです。この「ふるさとキャリア教育」を実践するにあたり、地域の歴史は欠かすことのできない大切な教材です。

意外と知られていない地域の歴史を紹介し、「ふるさとキャリア教育」での活用方法をテーマにした講座です。

## 第1回 6月6日(土) 全国に誇れる鳥取の縄文・弥生時代

鳥取県の遺跡というと国史跡青谷上寺地遺跡、国史跡妻木晩田遺跡の弥生遺跡をすぐ思い浮かべるかもしれませんが、実は県内には約100の縄文遺跡、約200の弥生遺跡があります。史跡になっている遺跡を含め、身近な地域にある縄文・弥生遺跡を教材にした授業づくりをします。



弥生時代の青谷上寺地遺跡  
復元イラスト



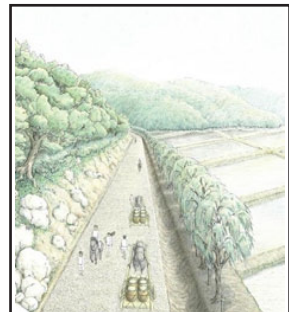
山陰最古級の前方後円墳  
本高14号墳

## 第2回 6月7日(日) 古墳時代、教科書にはなぜ前方後円墳

歴史の教科書には前方後円墳が古墳の代表のように紹介されています。しかし、県内の前方後円墳数は、全古墳数約13,000中、約250しかありません。このように決して数の多くない前方後円墳がなぜ、教科書に大きく取り上げられているのでしょうか？  
前方後円墳のなぜ解きをしながら、地域にある古墳を教材にした授業づくりをします。

## 第3回 7月4日(土) 意外と知らない古代行政

奈良時代、平安時代は貴族の時代と言われていますが、では貴族を支える社会体制はどのようなものだったのでしょうか。ヒントは教科書にある奈良時代の全国特産品の図にあります。教科書と地域の歴史を結びつける遺跡や出土品を教材にした授業づくりをします。



古代の高速道路 青谷横木遺跡の古代山陰道  
(左：発掘状況・右：復元イラスト)



大規模な切岸と堀  
中世の山城 狗戸那城

## 第4回 8月9日(日) 身近にある中世のお城と戦国時代

教科書の「3人の武将と天下統一」は、織田軍(羽柴秀吉)の因幡攻めを受けた当県には大きく関わりのある単元です。県内には503城もの中世のお城があり、その中には織田軍との戦いに関係した山城や地域の歴史と深く関係したお城もあります。  
意外に身近なところにある地元のお城を教材とした授業づくりをします。

全4回開催

会場：鳥取県埋蔵文化財センター

時間：13:30~15:30

※事前申込みが必要です。

右記の埋蔵文化財センターにお申込みください。

申込み先

鳥取県埋蔵文化財センター

鳥取市国府町宮下1260

TEL 0857-27-6711

FAX 0857-27-6712

<https://www.pref.tottori.lg.jp/maibun/>